

市内保育所・園、幼稚園、小中学校の保護者の皆様 地域の皆様へ

教育センターだより【10号】

令和3年3月5日 発行



518-0485

三重県名張市百合が丘西5番町25番地

事務室・教育よろず相談 1F

Tel 0595-64-8801 Fax 0595-64-8802

E-mail: kyouiku-ce@city.nabari.mie.jp

minakuru01@nabari-mie.ed.jp

ホームページ <http://www.nabari-mie.ed.jp/minakuru/>

適応指導教室(さくら教室) 2F

Tel 0595-63-7830 Fax 0595-648802

E-mail: sakura@nabari-mie.ed.jp

学校ボランティア室 1F

Tel 0595-64-8864 Fax 0595-64-8802

3月に入りました。

3月といえば、節目、旅立ちの時。学校・園では、卒業・卒園などを想像します。それに向けて、学習のまとめや卒業の準備が始まっていることでしょう。中学生は、その前に次の学校に向けた試験もありますね。今まで頑張ってきたことが実ることを願っています。

上記「創る」のバックや画像は、教育センターに咲いた「クリスマスローズ」です。クリスマスローズは『合格の花』とも言われています。この花より素敵な笑顔が咲きますように。

春はもうそこまで来ています。進級・進学・就職にむけて、ラストスパート、頑張ってください。



GIGAスクール構想によって、iPadが導入されました。

中学校では1月中旬より、小学校では2月下旬より、各校におきまして iPad の運用が始まっています。

「GIGA スクール構想」は、Society 5.0（超スマート社会）に生きる子どもたちにとって、教育における ICT を基盤とした先端技術等の効果的な活用が求められています。

そこで、国は、

○児童生徒1人1台の端末を整備すること

○高速大容量の通信ネットワークを整備すること

を進め、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された学びを目指しています。

この計画は5年間（2018～2022年度）かけて行う予定でした。しかし、世の中の様々な状況によってこの計画は加速し、名張市では本年度末の導入・活用開始となりました。

名張市教育センターでは、喫緊の教育的課題に対して先行して研究を進めるプロジェクト研究があり、本年度は「効果的に iPad を活用した授業づくり」をテーマに研究を進めてまいりました。同時に、iPad 導入に向けて小中学校教員に対して研修講座を開設し、導入後すぐに活用できるように支援してきました。これらの取組によって、市内全ての小中学校では導入よりスムーズに運用・活用が行われています。



さくら教室 学習発表会

2月25日(木)、さくら教室の学習発表会が行われました。例年は、「さくらレストラン」を開き、自分たちが育てた野菜等を調理したり、接客したりして、身近なところで社会体験学習を進めてきました。

今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、調理をすることができませんでした。そこで、みんなで協力・団結して成果が表れるものをしようと、今年は太鼓の演奏に挑戦しました。

3学期に入って練習を始め、約1カ月間の練習期間を経て当日を迎えました。どの子どもも緊張した面持ちでしたが、演奏が始まると、とても力強く息のそろった演奏を披露してくれました。太鼓の音によって、見ている側の体も震えると同時に心も振るわされ、何か熱く力強さももらえたように感じました。みんな格好良かったです。

参観に来ていただいた先生方、保護者のみなさんありがとうございました。



家庭教育・子育て支援より

今年度は、新型コロナウイルスが大きく影響をし、講座の開催が少なくなっていました。

『気になる子どもの子育て研修講座』は、3回実施する予定でしたが、上記理由により2回の実施となりました。兵庫県立大学看護学部看護科教授 古川恵美さんを講師に迎え、「子どもの笑顔が見られる ほめて育てる保護者の関わり ～ほめられることで伸びるこども～」をテーマに講演していただきました。

『家庭教育連続講座』も5回の予定でしたが、3回の実施となりました。津家庭教育研究会の山下裕子さんと松原利子さんを迎え、「失敗してもだいじょうぶ! ～共に学ぶ楽しい子育て～」をテーマに講話を聞かせていただきました。

コロナ禍において、保護者同士がなかなかつながれない中、先生方のお話を聞いた後、熱心に意見交換している姿をたくさん見ることができました。

来年度もこれらの講座を予定していますので、ぜひご活用ください。

ボランティア室より

現在、学校生活支援ボランティアさんの登録者数は、992人。(昨年度同時期904人)今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策によって、お力を発揮していただけないところもあったと思います。そのような中でも、登録していただける方が増え続けている状況であり、子どもたちや学校教育を大切に思っているお気持ちに対して、感謝の思いで一杯です。

普段の通学支援等の活動と同時に、子どもたちの姿が見えない中、消毒作業や植木の剪定作業等たくさん活動していただき、誠にありがとうございます。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。